



第2回

川崎区区民会議集会 資料

開催日 平成20年3月15日(土)
場 所 大師支所2階会議室
主 催 川崎区区民会議



プログラム

- ・開会 (13時30分)
- ・主催者あいさつ
- ・区民会議制度とこれまでの経過 (スライドで説明)
- ・意見交換会
「地域コミュニティの充実 - 新たな隣人と未来をつくる -」
- ・御礼のあいさつ
- ・閉会 (15時30分予定)

目 次

	ページ
・スライド (区民会議制度とこれまでの経過)	1
・地域コミュニティの充実に関する実行計画(案)	6
・第1回区民会議集会における御意見とそれに対する考え方	7
・川崎区区民会議委員名簿及び参与名簿	8

第1期

川崎区区民会議

～区民会議制度と
これまでの経過～

〔平成20年3月15日(土)
第2回川崎区区民会議集會〕

区民会議制度

- 区民会議の目的
・区民会議はなぜ設置されたのか
- 区民会議の活動
・区民会議は何をするのか
- 川崎区区民会議の特徴
・川崎区区民会議はどんな会議なのか

区民会議の目的

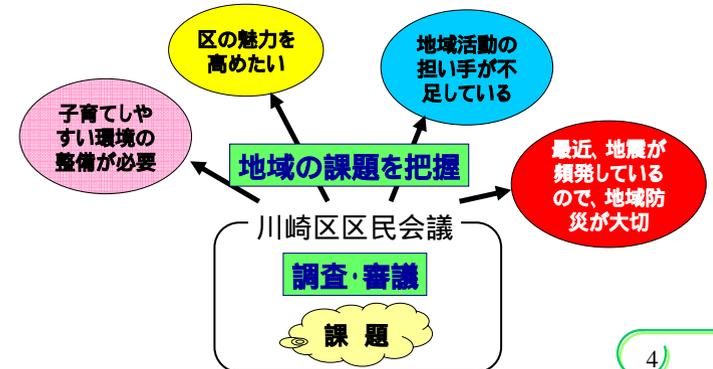
川崎市自治基本条例 (平成17年4月1日施行)

- ・情報共有、参加、協働 [(自治運営の基本原則)第5条]
- ・区民で構成される会議を設け、参加と協働で地域の課題解決を目的として調査審議 [(区民会議)第22条]

川崎市区民会議条例 (平成18年4月1日施行)

- ・暮らしやすい地域社会の形成に資する [(目的及び設置)第1条]

区民会議の活動





まちを花で飾る(活動を継続)

実施主体:海風の森をMAZUつくる会、たちばな通り商店街、平和通り商店街

現在はヒオラを飾っています

まめに手入れをしています



路上喫煙禁止・自転車放置禁止 ステッカーの張り付け

実施主体:中央まちづくりクラブ、東海道川崎宿2023

川崎駅周辺の街路灯に張り付けました

路上喫煙禁止、自転車放置禁止ステッカーを作成しました



オープンカフェ稲毛公園の開催

実施主体:2007アメリカンフットボールワールドカップ大会協賛イベント実行委員会

7月7日(土)、8日(日)「オープンカフェ稲毛公園」を開催しました

ステージパフォーマンスなども実施しました



放置自転車、 看板の道路不法占用パトロール

実施主体:各商店街組合の代表者、川崎区役所、川崎警察署

川崎駅東口をパトロールしました

放置自転車や看板の道路不法占用などの改善を指導しました





川崎駅・川崎球場間の道路清掃の実施

実施主体：町内会・自治会、各商店街、川崎水曜パトロールの会、川崎区役所

道路の隅々まで清掃しました

大量のゴミを撤去しました



子どもの安全・安心の取り組み

地域見守り看板の設置 **区** **協**

< 子どもの見守りを呼びかける看板を区内に掲出しました >

こども安全の日を設定 **協**

< 毎月1日と10日をこども安全の日を設定しました >

青色回転灯装着車パトロールの実施 **協**

< 青色回転灯を装着した車両で区内をパトロールしました >

取り組み主体： **区** 区民 **協** 行政と区民の協働



地域見守り看板の設置

実施主体：区こども総合支援ネットワーク会議、区安全・安心まちづくり推進協議会

地域見守り看板を作成しました

小学校や町内会館など、区内各所に掲出しました



こども安全の日を設定

実施主体：区安全・安心まちづくり推進協議会

毎月1日と10日をこども安全の日を設定して登下校時間帯などに見守りをしています



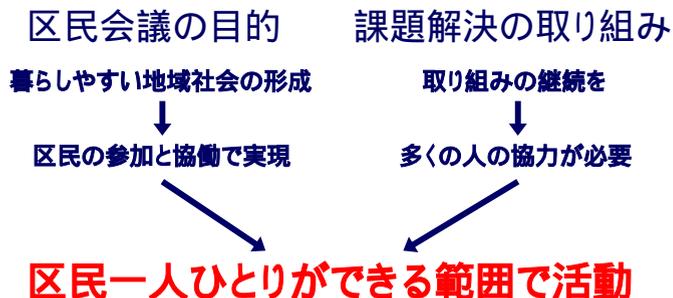
青色回転灯装着車パトロールの実施

実施主体：区安全・安心まちづくり推進協議会

青色回転灯を装着した車両でパトロール



暮らしやすい地域づくり



平成19年度の活動

区民会議集会

↓
皆さんのご意見・ご提案を

川崎区区民会議

審議テーマ

地域コミュニティの充実 (・地域防災部会
・シニアパワー部会)

実行計画案

実施期	内容	1月	4月	7月	10月	12月	平成20年4月まで	取り組みの継続など
課題A	※××××× ※××××× ※××××× ※××××× ※×××××						平成20年4月まで	※××××× ※××××× ※××××× ※××××× ※×××××
課題B	※××××× ※××××× ※××××× ※××××× ※×××××					11月1日までに提案完了		※××××× ※××××× ※××××× ※××××× ※×××××
課題C	※××××× ※××××× ※××××× ※××××× ※×××××					1月※×××××までに提案完了		※××××× ※××××× ※××××× ※××××× ※×××××

第2回川崎区区民会議集会

ご清聴ありがとうございました。

日程：平成20年3月15日(土)

場所：大師支所会議室

主催：川崎区区民会議

地域コミュニティの充実 実行計画（案）

区内では、下並木、小田栄、大師河原、中瀬、港町など工場跡地に次々と大規模集合住宅が建設または建設が予定されており、激しい人口増加による新たな課題も懸念される。地域の課題を解決するためには、行政だけでなく区民もできることから取り組んでいく必要があるが、一度に人口が増えた地域では、人間関係が希薄になると同時に、地域活動の担い手が不足すると思われる。そこで、生活の基盤である地域のあり方を見つめなおし、地域社会の変化に対応できる自助・共助のあり方を再検討するため、地域における課題全体を議論していく。

川崎区区民会議

	取り組み事業名	内容	2月	3月	4月	5月	6月	7月以降	取り組み団体等	
区民と行政の協働	総合的な防災訓練の実施	地震や火災、風水害などの災害からまちを守るためには地域ぐるみの連携が必要であることから、町内会など既存の組織だけでなく大規模集合住宅の転入者などいわゆる新住民も含めた総合防災訓練を実施する。	総合水防訓練							自主防災組織 その他協力団体・個人 川崎区役所
	災害時要援護者への支援	災害時に自力で避難することが困難で在宅で生活している高齢者や障害のある方など、災害時要援護者の方々の登録を行い、地域において共助による避難支援体制づくりを進める。	→							
	地域を知る機会の提供	地域に触れる機会の少なかったシニア世代や転入者に川崎区の歴史や魅力を知ってもらう機会を提供するため、講座やバスツアーを実施するほか、様々な情報発信を行う。	→							
	シニアが参加しやすいイベントの開催	地域活動に関心はあるものの、参加するきっかけのないシニア世代を対象としたイベントを実施する。（東扇島東公園を活用したイベントなど）	6月までに実施 →							
区民	日頃のコミュニケーションの推進	災害時に近所で助け合えるよう、お祭りやレクリエーションなどを通じて日頃のコミュニケーションを推進する。	→							
	地域内の各団体の連携推進	地域防災や防犯パトロールなど広範囲な課題については地域の各団体が連携して取り組む。	→							
	交流の場づくり	地域の縁側や商店街主体の交流イベントなど、地域住民の誰もが気がねなく交流できる身近な場づくりを進める。	→ 地域の縁側の拡充							
	地域への受け入れ体制の整備	シニア世代や新住民が地域に溶け込みやすい雰囲気づくりなど受け入れ体制を整備する。	→							
行政	防災意識の向上を図るための啓発	防災意識の向上を図るため、区地域防災計画の周知などにより区民への啓発を行う。	5月までに啓発活動を実施							総務局危機管理室 川崎区役所
	外国人市民のための防災マップの作成	川崎区は市内で最も外国人登録人口が多いことから、外国人市民のための防災マップを作成する。	3月までに発行							川崎区役所
	自主防災組織の設立を支援	工場跡地などに新たに建設された大規模集合住宅などの自主防災組織設立を支援する。	大規模集合住宅への動き掛け							川崎区役所
	町内会などの地域活動のPR推進	既存のコミュニティと新住民の連携を図るため、町内会などの地域活動をPRし参加を促進する。	6月までにPRイベントを実施							川崎区役所
	市民活動の支援	シニア世代や新住民が地域に溶け込みやすいよう自主的な市民活動を支援する。	支所市民活動コーナーの設置							川崎区役所

第1回川崎区区民会議集会における御意見とそれに対する考え方

川崎区区民会議
川崎区役所

区民会議集会意見要旨	回 答
まちづくりクラブと審議内容が重複し、区民会議は屋上屋を架すようだ。	まちづくりクラブはまちづくりの課題に対して実践的に取り組むことを目的として、区民の自主的に運営される団体です。区民会議は条例で設置された市長の附属機関ですが、両者の設置目的は方向性として共通していると考えられますので、相互に連携し地域の課題解決に取り組んでまいりたいと考えています。
審議結果をどのように解決に繋げるか。行動することが大事だ。	区民会議の審議結果の課題解決については、川崎区区民会議では、誰が何時までに何をするという実行計画を策定し、区民の参加と協働により目に見える結果を出すことに努めています。
パネルディスカッションでのパネリストの報告は短くして、参加者の意見を聞く時間を多く取ってほしい。	区民会議集会は、参加者の方からの意見、提案を受けること目的として開催いたしましたので、ご意見は今後の運営の参考にさせていただきます。
南高校の問題を区民会議の審議テーマとして欲しい。	区民会議の審議テーマは区民アンケートを基に、優先度の高いものから審議しています。川崎区区民会議としてはひとつのご提案として受け止めます。
南高校を地域防災、シニア活動の拠点として、活用できないか。	南高校は県により除却されると伺っておりあります。コミュニティ活動の拠点、シニア活動など、市民活動の拠点の整備につきましては、市民利用施設のネットワーク化を図るとともに、教育文化会館に設置されている市民活動支援コーナーの充実を図ってまいります。また、大師支所、田島支所に市民活動支援コーナーを整備してまいります。
放置自転車対策が甘温い。自転車購入時に登録税、保有税課し、自転車対策費に充てる。駅前広場には自転車を乗り入れさせないようにすべきだ。	区民会議といたしましては、放置自転車は駐輪場の不足にあると考えていますが、自転車を停めているのは区民であることから、同じ区民として啓発活動にも取り組みます。
区民会議の活動内容に老人対策がない。80歳過ぎるとリハビリ治療が受けられない。民生委員に相談しても行政の窓口に行けと言われる。	地域では災害時の要援護者支援の取組や縁側活動の取組などが行われていますが、区民会議の審議テーマについてはご意見として受け止めます。
区民会議は傍聴者が出席しやすい日程で開催して欲しい。	川崎区区民会議は、傍聴者の出席しやすいよう18時30分から開催しています。しかしながら、日程については、多様なご要望があることから平日の昼間や土日の開催なども今後検討していきます。
若い人の参加がない。	川崎区区民会議といたしましても、そのように考えています。今後検討してまいります。
もっと多く、このような機会を設けて欲しい。	「地域コミュニティの充実」を調査審議していますので、大師支所でも実施します。

川崎区区民会議委員名簿

任期 平成18年7月1日から 分野順・敬称略
平成20年6月30日まで

氏名	分野等	推薦団体
ダンツカ マコト 弾塚 誠	防災又は地域交通環境の向上など 安全で快適な暮らしを支える分野	川崎区安全・安心まちづくり推 進協議会
スヤマ ヨシコ 須山 令子	福祉の推進、健康の増進など幸せ な暮らしを支える分野	社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会
ヨシムラ ヤスヒロ 吉邨 泰弘		川崎区医師会 (社団法人 川崎市医師会)
モリ タカスケ 森 教祐		川崎区保護司会
フルカワ ヒロコ 古川 博子	子育て、教育など人を育て心をは ぐくむ分野	川崎区 P T A 協議会
ハセガワ ユキコ 長谷川 幸子		川崎区民生委員児童委員協議会
ハラダ アユム 原田 歩	緑の保全、ごみの抑制など自然環 境又は生活環境を向上させる分野	川崎区市民健康の森 海風の森をMAZUつくる会
イノクマ トシオ 猪熊 俊夫	産業の振興、都市拠点の形成など まちの活力を高める分野	かわさきタウンネーヅメント機関運営 協議会(かわさきTMO)
カナイワ イサオ 金岩 勇夫	文化又は観光の振興などまちの魅 力を発信する分野	川崎区文化協会
ナカムラ ナリコ 中村 紀子		特定非営利活動法人 かわさき歴史ガイド協会
アイハラ アキラ 藍原 晃	地域住民組織活動、まちづくり活 動など市民自治を推進する分野	川崎区連合町内会
イシワタ ヨソウエモン 石渡 與惣右衛門		川崎区連合町内会
シマダ ジュンジ 島田 潤二		川崎区連合町内会
タナベ トミオ 田辺 富夫		川崎区まちづくりクラブ
ウオツ トシオキ 魚津 利興	その他、各区の 地域特性に応じた 課題に関する分野	企業市民 川崎商工会議所
バク ヨシジャ 朴 栄子		多文化共生 川崎市ふれあい館 (社会福祉法人 青丘社)
アオキ エミコ 青木 恵美子	公募	
アライ ケイハチ 荒井 敬八	公募	
オガサワラ イサオ 小笠原 功	公募	
ホシカワ タカヨシ 星川 孝宜	公募	

(20名)

川崎区区民会議参与名簿

五十音順・敬称略

【市議会議員】

氏名	所属会派
イツカ マサヨシ 飯塚 正良	民主党
イワサキ ヨシユキ 岩崎 善幸	公明党
コバヤシ キミコ 小林 貴美子	公明党
サカモト シゲル 坂本 茂	自民党
サノ ヨシアキ 佐野 仁昭	共産党
シマザキ ヨシオ 嶋崎 嘉夫	自民党
ニシ ジョウジ 西 譲治	民主党
ハマダ マサトシ 浜田 昌利	公明党
ハヤシ ヒロミ 林 浩美	自民党
ミヤハラ ハルオ 宮原 春夫	共産党

【県議会議員】

氏名	所属会派
スギヤマ ノブオ 杉山 信雄	自民党
タケダ イクサブロウ 武田 郁三郎	社会民主党

市議会議員10人、県議会議員2人、合計12人